

伝言板



国勢調査の回答をお願いします

企画財政課 ☎57-8502
10月1日を基準日として国勢調査が実施されています。国勢調査は、日本に住んでいる全ての人と世帯を対象とした、最も重要かつ基本的な統計調査です。提出は義務となっています。調査へのご協力をお願いします。

【スケジュール】

■10月1日(木)～10月7日(水)・・・調査票をお配りした世帯を調査員が訪問し、調査票の回収に伺います。

・郵送による提出も可能です。(一緒にお配りした「郵送提出用封筒」をご利用ください)

・調査票の記入事項でわからないことがありましたら、調査員にお尋ねください。

■10月8日(木)～10月10日(土)・・・全ての世帯に「調査票の提出の確認について(確認状)」を配布します。

・インターネット回答、調査員による回収、郵送提出を含めた回答へのお礼状も兼ねております。行き違いの場合はご了承ください。

■10月18日(日)～10月20日(火)・・・調査票の提出が確認できない世帯を調査員が訪問し、回収に伺います。

※調査をよそおった不審な訪問者・電話・電子メール・ウェブサイトなどにご注意ください。不審に思った際には、回答しないで、速やかにコールセンターや市役所・警察などにお知らせください

◆国勢調査コールセンター ☎0570-07-2015

人口3万人を維持する香南市へ

第3回「香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会」を開催し、将来人口などについて話し合いました。

香南市の人口は、7月末現在で3万4,050人です。今回、策定委員会において2060年も約3万人を維持する目標案を示しました。

国立社会保障・人口問題研究所は、同年の市人口を2万3,200人と推計。市総合戦略の目標では「新しいひとの流れをつくる」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」などを掲げており、子育て支援充実や移住促進を実施することにより目標人口案を維持することが可能であるとしました。

委員からは「若い人たちが就業できる環境が必要」「少子化は、子育て世代や女性だけの問題ではない、それを理解してくれる人が増えないといけない」などの意見が出されました。

次回の第4回策定委員会では、人口減に対する具体策を盛り込んだ総合戦略の最終案を取りまとめます。その後、パブリックコメントを踏まえて年度内に計画を完成させる予定です。

■第4回策定委員会

日時:10月29日(木)13時30分～

場所:本庁3階第4会議室

※傍聴席を10席ほど用意します。

受け付けは13時からです

職員の不祥事について(お詫び)

8月29日(土)、本市住宅管財課の職員が、南国市内の民家敷地内に正当な理由なく侵入したとして、南国警察署に逮捕されました。

法令を遵守する立場にある市職員としてあるまじき行為であり、日頃から信用ある仕事をすると同時に、私生活にあつても市民の模範となるべきであるところ、このような事案が発生しましたことは、誠に残念であり遺憾の極みです。

本市に対する信頼を著しく失墜させることとなり、心からお詫び申し上げます。

本件を重く受け止め、全ての職員に対して綱紀粛正を徹底するとともに、市民の皆様の信頼回復に向け全力で取り組んでまいります。

香南市長 清藤 真司

第32回赤岡町解放のまつり 人権尊重をイベントから発信

8月23日(日)赤岡町香宗川公園で第32回赤岡町解放のまつりが開催されました。このまつりは部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、基本的な人権尊重の思想の確立をめざした催しです。

赤岡市民館で学習に取り組んでいる各種団体や若杉子ども会による伝承盆踊りの披露や朗読、劇などに加えて、大阪の太鼓集団「怒」の熱のこもった太鼓演奏で、会場は熱気につつまれました。

この日は地域の交流の場ともなり、差別のないまちづくりへの思いをひとつにした夜となりました。

▲赤岡保育所の子どもたちによる太鼓演奏も披露されました



声 フクちゃん紙芝居動画 優にチャレンジ!

夜須町名誉町民でもあった漫画家、故横山隆一さんの代表作「フクちゃん」が誕生し、来年で80年を迎えることを記念して、市教育委員会が横山隆一記念まんが館、香南ケーブルテレビと協力し、紙芝居動画を製作しています。

9月5日(土)香南ケーブルテレビでアフレコ収録が行われ、オーディションで選ばれた県内の小学4～6年生10人が、キャストを熱演。

参加した吉川小4年生の増井虎汰郎くんは「自分の声の出来映えが楽しみです。」とにっこり。作品は来年1月にお披露目の予定です。



▲声でキャラクターに命を吹き込む大役です

芸 第9回香南市音楽祭 術の秋を先取り

9月6日(日)夜須中央公民館マリホールで、第9回香南市音楽祭が開催されました。

市内の音楽グループなど11組が出演。和楽器や管弦楽、ギター、コーラスなどさまざまな音楽のジャンルに、小学生から80代までの世代が同じステージへ。それぞれ日頃の練習の成果を披露しました。

美しい音色と歌声がホール中に響き渡り、観客は目を閉じて聴き入ったり、リズムをとったりと、披露される曲ごとにさまざまな楽しみ方をしていました。



▲ステージ上で演奏する姿もとても真剣です

い 県立のいち動物公園 高齢動物へ子どもたちから絵のプレゼント つまでも元気でいてね

9月18日(金)野市東保育所の5歳児24人が、県立のいち動物公園の長寿動物たちへ、長寿を祝うために絵を描いて飼育員へ手渡しました。対象となる動物はカリフォルニアアシカのタイスケ26歳、フンボルトペンギンのウメ31歳、ワオキツネザルのジョン27歳、マンドリルのユリア25歳。いずれも人間に例えると80歳程度の高齢になります。

子どもたちは絵を飼育員に手渡すと、動物たちに向かって手を振ったり、名前を呼んだりして動物たちの動きに見入っていました。



▲31歳となるフンボルトペンギンのウメのために描いた絵を飼育員に手渡す子どもたち



描いたよ